

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 大井電気株式会社

上場取引所 大

コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 新一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統轄副統轄 (氏名) 石田 甲

TEL 045-433-1361

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,332	△5.2	△738	—	△729	—	△392	—
24年3月期第1四半期	4,572	3.5	△416	—	△383	—	△313	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △468百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △327百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△26.75	—
24年3月期第1四半期	△21.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,362	9,347	46.2
24年3月期	18,506	9,863	45.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,024百万円 24年3月期 8,473百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	1.8	△760	—	△750	—	△480	—	△32.70
通期	24,500	2.6	650	24.5	680	18.6	570	△15.0	38.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	14,700,000 株	24年3月期	14,700,000 株
25年3月期1Q	23,112 株	24年3月期	22,843 株
25年3月期1Q	14,677,080 株	24年3月期1Q	14,677,781 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、復興需要等を背景として生産活動や個人消費が緩やかな持ち直しに向かう動きが明確になりつつありますが、欧州債務危機に起因する金融不安の再燃や円高の定着、今夏の電力供給の制約など、先行きに懸念が残る状況が続いております。

当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、ネットワーク工事保守が減少したため、前年同期より5.2%減の43億32百万円となりました。

損益につきましては、営業損益は7億38百万円の損失（前年同期比3億21百万円の損失増）、経常損益は7億29百万円の損失（同3億45百万円の損失増）、四半期純損益は3億92百万円の損失（同79百万円の損失増）となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

#### [情報通信機器製造販売]

リモート計測機器、多重化装置等が増加したため、売上高は前年同期より41.9%増の23億円となり、セグメント損益につきましては、3億54百万円の損失となりました。

#### [ネットワーク工事保守]

CATV工事が減少したため、売上高は前年同期より31.1%減の20億32百万円となり、セグメント損益につきましては、3億76百万円の損失となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資 産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ11億43百万円減少した173億62百万円となりました。これは主に、売掛金が回収により20億58百万円減少したものの、仕掛品が4億79百万円、繰延税金資産が2億79百万円増加したことによります。

#### (負 債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ6億28百万円減少し80億14百万円となりました。これは主に、賞与引当金4億68百万円の減少、未払金が3億36百万円の減少、支払手形及び買掛金が1億77百万円減少したものの工事損失引当金が3億43百万円増加したことによります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5億15百万円減少した93億47百万円となりました。これは主に、四半期純損失3億92百万円の計上によります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成24年5月11日付発表）の業績予想から変更はありません。

なお、当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,269,491	5,315,456
受取手形及び売掛金	4,666,529	2,620,333
商品及び製品	212,805	219,295
仕掛品	1,522,205	2,021,196
原材料及び貯蔵品	237,526	281,614
その他	1,103,281	1,472,256
貸倒引当金	△12,818	△5,997
流動資産合計	12,999,021	11,924,156
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,424,836	2,424,836
その他(純額)	1,298,272	1,277,934
有形固定資産合計	3,723,108	3,702,771
無形固定資産	367,528	339,321
投資その他の資産		
その他	1,419,885	1,396,832
貸倒引当金	△2,668	△195
投資その他の資産合計	1,417,217	1,396,637
固定資産合計	5,507,855	5,438,730
資産合計	18,506,876	17,362,887

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,843,987	1,666,258
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	67,200	50,600
未払法人税等	126,122	12,005
未払消費税等	139,464	71,087
賞与引当金	876,067	407,249
工事損失引当金	74,000	417,180
その他	1,856,088	1,694,402
流動負債合計	5,132,930	4,468,784
固定負債		
退職給付引当金	2,965,214	3,012,658
役員退職慰労引当金	129,193	126,879
資産除去債務	85,613	85,613
その他	330,119	320,965
固定負債合計	3,510,139	3,546,116
負債合計	8,643,070	8,014,901
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,442,759	1,442,759
利益剰余金	4,293,886	3,857,301
自己株式	△4,200	△4,254
株主資本合計	8,440,834	8,004,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,247	20,669
その他の包括利益累計額合計	32,247	20,669
少数株主持分	1,390,724	1,323,120
純資産合計	9,863,805	9,347,985
負債純資産合計	18,506,876	17,362,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,572,012	4,332,994
売上原価	4,002,799	4,098,691
売上総利益	569,213	234,302
販売費及び一般管理費	986,203	972,688
営業損失(△)	△416,990	△738,386
営業外収益		
受取利息	470	70
受取配当金	1,822	3,740
受取賃貸料	12,306	12,486
貸倒引当金戻入額	10,683	6,821
その他	23,934	5,026
営業外収益合計	49,218	28,145
営業外費用		
支払利息	1,690	867
退職給付会計基準変更時差異の処理額	13,808	13,808
その他	192	4,090
営業外費用合計	15,692	18,767
経常損失(△)	△383,464	△729,007
特別利益		
退職給付制度終了益	2,825	—
特別利益合計	2,825	—
特別損失		
投資有価証券評価損	23,499	—
減損損失	6,296	—
特別損失合計	29,796	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△410,436	△729,007
法人税等	△75,111	△273,542
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△335,324	△455,464
少数株主損失(△)	△21,805	△62,911
四半期純損失(△)	△313,518	△392,553



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△335,324	△455,464
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	7,832	△12,688
その他の包括利益合計	7,832	△12,688
四半期包括利益	△327,491	△468,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△308,941	△404,130
少数株主に係る四半期包括利益	△18,550	△64,022

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	1,620,797	2,951,214	4,572,012
セグメント間の内部売上高又は振替高	56,036	45,019	101,056
計	1,676,834	2,996,234	4,673,068
セグメント損失(△)	△229,289	△190,185	△419,475

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△419,475
セグメント間取引消去	2,484
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△416,990

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	2,300,002	2,032,991	4,332,994
セグメント間の内部売上高又は振替高	60,334	79,076	139,411
計	2,360,337	2,112,068	4,472,405
セグメント損失(△)	△354,983	△376,857	△731,840

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△731,840
セグメント間取引消去	△6,545
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△738,386

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。